

・・・高田中学校2年生2名の生徒が区役所こども家庭支援課の職場体験をしました。・・・

新しい年が始まった1月11、12日（水、木）に高田中学校2年生2名の生徒が区役所の職場体験をしました。こども家庭支援課で元気にあいさつをした後、新横浜駅に移動して地域振興課と地域の方が行っている新横浜駅前清掃作業を体験しました。



たばこのポイ捨てが多いです。



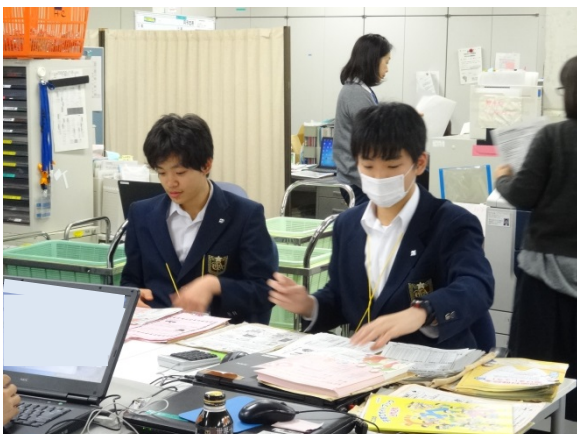
作業が終わった後、ボランティアの方と記念撮影



区役所に戻り、区役所各課の業務の説明と見学をした後、こども家庭支援担当の仕事体験を行いました。

2日目は1歳6か月健診の様子を見学した後、こども家庭相談について区民の皆さんに、分かりやすく周知する方法のワーキングを行いました。

最後にこども家庭支援担当の事務作業を体験しました。



《区役所の職場体験を体験してみようでしたか?》

体験された生徒さんの感想を原文のままのせてあります。

高田中学校 2年 久住 修平

僕にとって、今回の職場体験学習は、「隠れた努力」を知るよいキッカケになった体験でした。普段、何気なく配られていたものも、今回の体験で初めて配る方になってみて、それがどれだけ大変で手間がかかるのかということをもっと知ることができました。

しかし、もらう方は、配る方の努力が分かりません。だからこそ、今回の2日間の体験で双方の立場が分かった僕は、何事にも誰かの「隠れた努力」があるからこそ成り立っているんだということを、これからも忘れずに、自分の生活に役立てていきたいです。そして、今回僕が学んだことを知らない誰かひとりにでも、それを伝えられればと思います。

最後に、港北区役所の皆さん、この度はこのような貴重な経験をさせていただき、本当に有難うございました。

高田中学校 2年 青木 尊

僕は、この職場体験にくるまでは、区役所はただ住民登録をするという程度のイメージしかありませんでした。しかし、今回の職場体験にきて色々なことを学んで、その考えは一変しました。住民登録だけでなく生まれてから幼稚園に通うまでの子どもの身体検査や地域の企画など、はば広い仕事をしていることを知りました。僕は、そんな区役所の仕事を体験させていただいた中で驚いたのは、区の企画などの大きい仕事だけでなく、ゴミ拾いやお知らせのプリントを袋につめるなど一つ一つの小さい仕事をとても丁寧にこなしていることです。実際に体験させてもらいその一つ一つを、まちがいの無いようにこなすのがとても大変だということに気づきました。ふだん役所からもらっているプリントなども役所でまちがいの無いように手間暇かけてつくられているということが分かりました。この2日間の体験を通して区役所が区になくてはならないものだと感じました。2日間貴重な体験をさせていただきありがとうございました。